

平成 26 年 7 月 6 日(日)
静岡県歯科技工士学術大会

【演題】

「CAD/CAM は、私達歯科技工士に何をもたらすのか」

(有)協和デンタルラボラトリー
木村健二

【演題要旨】

現在、日本における歯科技工界の現状は、保険の仕事が約 9 割、自費の仕事が約 1 割である。

CAD/CAM は、その 1 割の自費の枠内での製作にとどまっていたが、本年 4 月より部位の限定はあるが、保険の 9 割、つまり歯科技工全体に CAD/CAM が参入することになる。

歯科技工士の 10 人中 10 人が CAD/CAM を考えないと、淘汰されることになる。

今回は、これらのことを踏まえ、CAD/CAM の可能性について皆様と考察したい。